SUPERHEAD 4VALVE キット　取扱説明書

商品番号：０１－０３－０１２１
シリンダーヘッド適応車種およびフレーム番号

０２～０９ＫＬＸ１１０	／ＬＸ１１０Ａ－０００００１～
	／ＬＸ１１０Ａ－Ａ０８１３３～
１０～　ＫＬＸ１１０Ｌ	／ＬＸ１１０Ｄ－Ａ７２０４６～
０３～０８ＫＳＲ１１０	／ＫＬ１１０Ａ－０００００１～
	／ＫＬ１１０Ａ－Ａ０２８３３～
１２ＫＳＲ１１０（ＫＬ１１０ＣＢＦ）	／ＪＫＡＫＬ１１０ＣＣＤＡ００００５８～
１３ＫＳＲ１１０（ＫＬ１１０ＤＤＦ）	／ＫＬ１１０Ｄ－Ａ５７００２～
１４ＫＳＲ ＰＲＯ（ＫＬ１１０ＥＥＦ）	／ＪＫＡＫＬ１１０ＥＥＤＡ８８１２１～

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特　徴～

○ＫＳＲ１１０／ＫＳＲ　ＰＲＯ／ＫＬＸ１１０／ＫＬＸ１１０Ｌ専用の４バルブスーパーヘッドです。インテークバルブ、エキゾーストバルブ共に２本を備える４バルブ化や、バルブ挟み角及びポート形状等全てを新設計としています。バルブロッカーアームは、スリッパ―部にローラーベアリングを採用しベアリングにより増加した重量をロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とする事で重量の増加を克服しています。その結果相乗効果により、高回転域での出力アップを図っています。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両で、当製品専用のボアアップ車専用品です。他の車両又は当製品専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎スーパーヘッド４Ｖ＋Ｒシリンダーヘッドは ＫＬＸ１１０ノーマルエンジン本体には取り付け可能ですが、ノーマル車両ではフロントフォークフルボトム時、シリンダーヘッドがタイヤに干渉します。社外製のフレーム、フロントフォーク、トップブリッジ等を装着した場合、取り付け可能な場合がありますが弊社では確認しておりません。
◎当製品の取り付けにはエンジン脱着等の作業が必要になります。上記適合車の純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎シリンダーヘッドにシリアルＮｏ.を刻印してます。部品注文時にシリアルＮｏ.が必要になる場合があります。
◎ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。
◎点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
◎エンジンオイルはＡＰＩ　ＳＦ級以上で、ＳＡＥ　１０Ｗ－４０／１５Ｗ－５０程度の物をご使用下さい。
◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
◎シリンダーヘッドキットとして購入された場合は、当製品は単独で使用出来ません。「弊社専用エンジンパーツ」を購入していない場合は、別紙「ボアアップキット参照表」を参照し、専用パーツをご購入下さい。
◎当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Dec./04/ 14

⚠注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
（道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。３５℃以下。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。（部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。）

⚠警告 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。（技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。（火災の原因となる恐れがあります。）
・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。）
・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。（部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。
（部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。（ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。）

●走行前の注意

①使用燃料について
燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
②スプロケットの変更
◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギアー化を行って下さい。

●その他

オイルクーラー
◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

●カムシャフトについて

◇シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。
別紙を参照して下さい。

●使用回転数

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。Ｐ.Ａ３のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。
◇特に、空ぶかし時や１速ギア、２速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●オプションバルブスプリングリテーナー

◇このスーパーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーのオプション品を用意しております。スチールリテーナーに比べ約３０％の軽量を実現しております。表面にはＨＶ１０００以上もの表面硬度をもつＣｒｎコーティングを採用しております。耐衝撃性、耐摩耗性を向上させています。
品番０１－１２－０１０９（４個）

●シリンダーヘッドには、管理用としてヘッドＮｏ（シリアル）を打刻しております。
リペアパーツ発注時、このヘッドＮｏが必要となる場合があります。
リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

☆シリンダーヘッド左側面に打刻してあるＮｏをひかえる。
ヘッドＮｏ－ＫＳＳ－００００１
発注例→スーパーヘッドキット、リペア
ヘッドＮｏ－ＫＳＳ－００００１→インテークバルブ
数量１本

●シリンダーヘッド単品で購入された方は、排気量等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボアアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。
不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせ下さい。

●弊社推奨エンジンパーツ

※当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは推奨パーツに交換して下さい。

推奨パーツ			
クラッチ	スペシャルクラッチキット（ワイヤー式）	ＫＳＲ１１０／ＫＳＲ ＰＲＯ	０２－０１－０３７７
		ＫＬＸ１１０／ＫＬＸ１１０Ｌ	０２－０１－０３７８
	スペシャルクラッチキット（油圧式）	ＫＳＲ１１０／ＫＬＸ１１０／ＫＬＸ１１０Ｌ／ＫＳＲ ＰＲＯ	０２－０１－０３７９
点火系		ノーマルＣ.Ｄ.Ｉ	
キャブレター	ＫＳＲ１１０	ケーヒンＰＥ２８キャブレターキット	０３－０５－００２２
		ミクニＶＭ２６キャブレターキット	０３－０５－００２１
	ＫＬＸ１１０ ＫＬＸ１１０Ｌ	ケーヒンＰＥ２８キャブレターキット	０３－０５－００２８
		ミクニＶＭ２６キャブレターキット	０３－０５－００２７
	ＫＳＲ１１０（ＣＢＦ，ＤＤＦ）ＫＳＲ ＰＲＯ	ミクニＶＭ２６キャブレターキット	０３－０５－００９６

●オプションカムシャフトについて

○当製品に使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。
各排気量で用途に合ったカムシャフトを下表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

名称	ＫＬＸ１１０／ＫＳＲ１１０
１０／１５Ｄ	０１－０８－０１２８
１５／２０Ｄ	０１－０８－０１２９
２０／２５Ｄ	０１－０８－０１３０
２５／３０Ｄ	０１－０８－０１３１

名称	ＫＬＸ１１０Ｌ／ＫＳＲ１１０（ＣＢＦ，ＤＤＦ）／ＫＳＲ ＰＲＯ
１０／１５Ｄ	０１－０８－０１６７
１５／２０Ｄ	０１－０８－０１６８
２０／２５Ｄ	０１－０８－０１６９
２５／３０Ｄ	０１－０８－０１７０

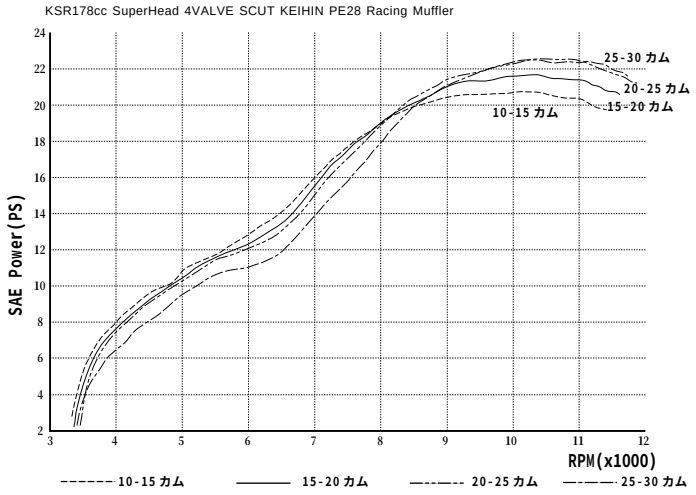
○各ボアアップキットには、カムシャフトが付属されています。付属されていないカムシャフトは、オプション品としてご検討頂けます。

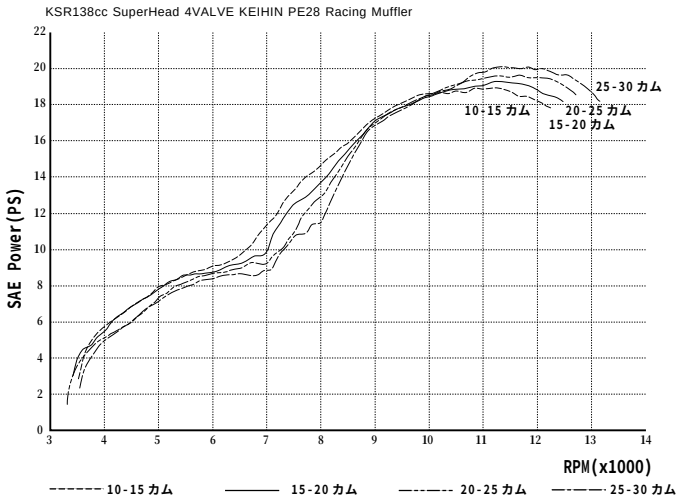
車種	ボアアップキット付属カムシャフト		
ＫＬＸ１１０／ＫＳＲ１１０	１３８ｃｃ	１５／２０Ｄ	０１－０８－０１２９
	１７８ｃｃ	２０／２５Ｄ	０１－０８－０１３０
ＫＬＸ１１０Ｌ／ＫＳＲ１１０（ＣＢＦ，ＤＤＦ）／ＫＳＲ ＰＲＯ	１３８ｃｃ	１５／２０Ｄ	０１－０８－０１６８
	１７８ｃｃ	２０／２５Ｄ	０１－０８－０１６９

○カムシャフトの名称について
○○／○○の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。
逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。
弊社では排気量別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、カムシャフトデーター表を参考にし、使用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。
また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。

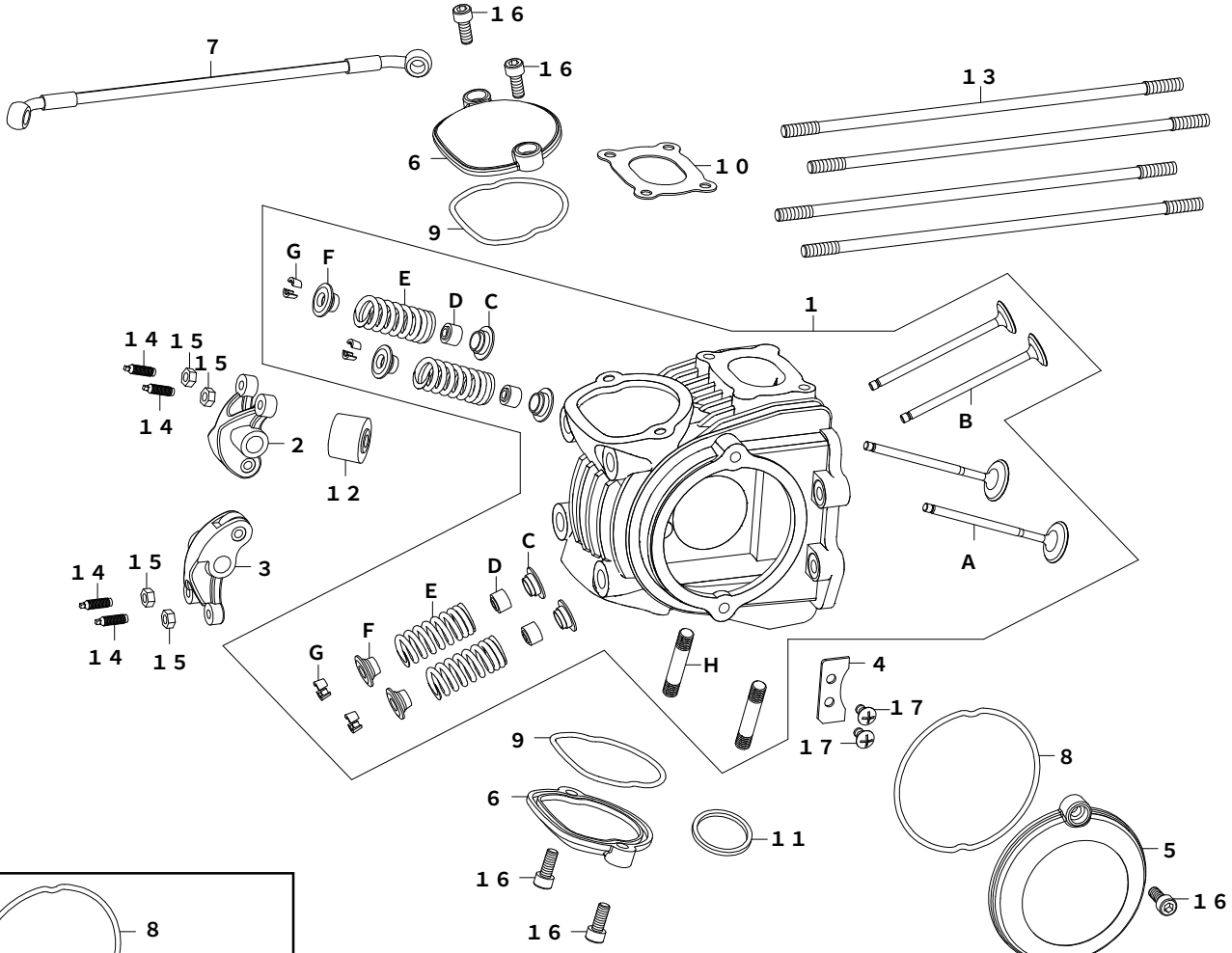
☆カムシャフト比較データ―表

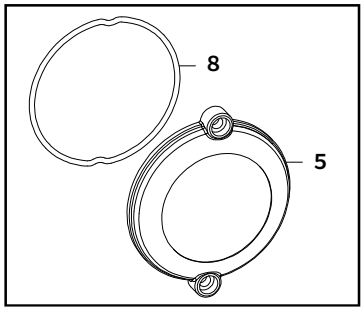
注）ダイノジェットによる測定データ―ですので、実走とは異なります。参考データ―として検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。



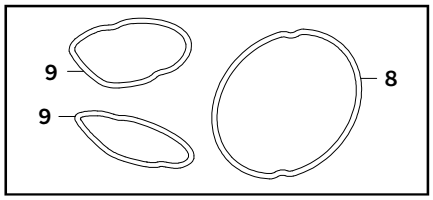


～商　品　内　容～

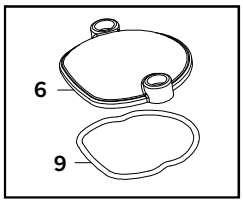




00－01－1031



01－13－8010



00－01－1030

16

番号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッドＡＳＳＹ．	1	０６１２０－ＫＳＳ－Ｔ０２	1
2	インテークロッカーアームＣＯＭＰ．	1	１４４３０－ＫＳＳ－Ｔ１１	1
3	エキゾーストロッカーアームＣＯＭＰ．	1	１４４２０－ＫＳＳ－Ｔ１１	1
4	カムストッパープレート	1	１２２１１－ＫＳＳ－Ｔ００	1
5	サイドカバー	1	――――――	
6	インスペクションキャップ	2	――――――	
7	オイルホース	1	１５５１０－ＫＳＳ－Ｔ００	1
8	サイドカバーＯリング	1	１２３９５－ＫＳＳ－Ｔ００	1
9	インスペクションキャップＯリング	2	９１３０２－ＫＳＳ－Ｔ００	1

番号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
１０	マニホールドガスケット	1	００－０３－０２９８	2
１１	エキゾーストパイプガスケット	1	００－０１－００３５	2
１２	プラグキャップラバー	1	３０７０１－Ｄ４Ｈ－Ｔ００	1
１３	シリンダースタッドボルト	4	００－０１－０１３１	4
１４	アジャストスクリュー	4	００－０１－０１３２	1
１５	アジャストナット	4		1
１６	ソケットキャップスクリュー　６×１５	6	００－００－００４２	１０
１７	トラス小ネジ　５×１０	2	００－０１－０１３３	4
	アルミスペシャル（５ｇ）	1	００－０１－０００１	1

記号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
A	インテークバルブ	2	１４７１１－ＫＳＳ－Ｔ１０	1
B	エキゾーストバルブ	2	１４７２１－ＫＳＳ－Ｔ１０	1
C	バルブスプリングシート	4	１４７７５－ＫＳＳ－Ｔ１０	1
D	バルブステムシール	4	００－０１－００１５	2

記号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
E	バルブスプリング	4	１４７５１－ＫＳＳ－Ｔ１０	1
F	バルブスプリングリテーナー	4	１４７７０－ＫＳＳ－Ｔ１０	1
G	バルブコッター	8	００－０１－００１８	4
H	スタッドボルト	2	００－０１－０１３４	2

補修用オーバーサイズバルブガイド		入数
１２２３７－ＫＳＳ－Ｔ１０	バルブガイドＯ／Ｓ	1

O.P	チタンバルブスプリングリテーナー	入数
	０１－１２－０１０９	4

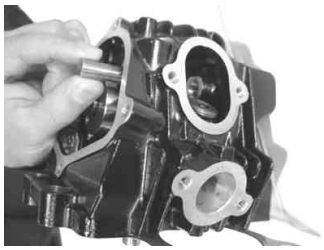
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９　URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７

Dec./04/ 14

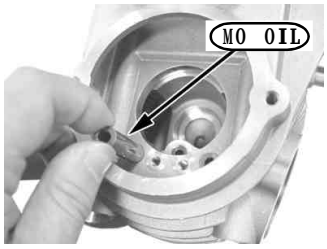
～シリンダーヘッド取り付け要領～

○純正のシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトを取り外します。



○キット内のアジャストボルトにエンジンオイルを塗布しキット内のロッカーアームに、取り付けます。

○スーパーヘッドにロッカーアームを取り付けます。純正のシリンダーヘッドから取り外したロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ＩＮ、ＥＸ共に取り付けます。

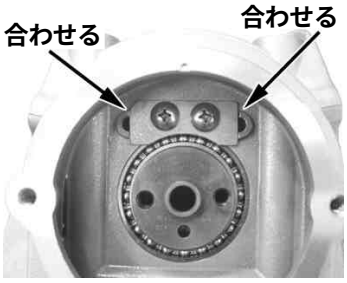


○専用のカムシャフトを取り付けます。カムシャフトのベアリング部に、エンジンオイルを塗布します。

○専用のカムシャフトをシリンダーヘッドに取り付けます。この時、カムシャフトの山をＩＮ、ＥＸ共、燃焼室側にセットします。

○スーパーヘッドにキット内のカムストッパープレートを、トラス小ネジ２本を用いて取り付けます。この時、カムストッパーの両端とロッカーアームシャフトの切り欠き部を合わせて取り付け、規定トルクで締め付けます。

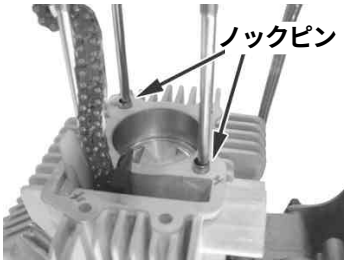
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）



○クランクケースよりシリンダースタッドボルトを取り外し、キット内のシリンダースタッドボルトを取り付けます。

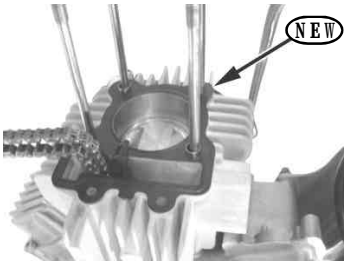
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○シリンダーにノックピンをセットします。

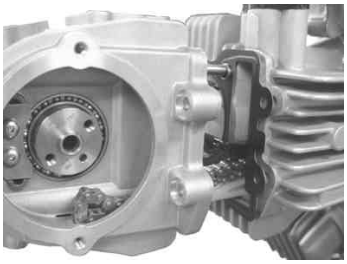


○シリンダー上面をよく脱脂します。

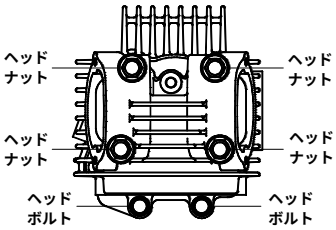
○シリンダーに、シリンダーキット内のシリンダーヘッドガスケットを取り付けます。



○シリンダーヘッドを取り付けます。

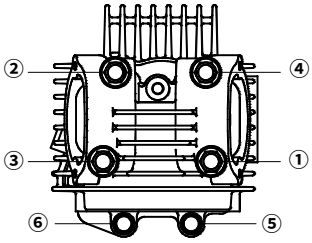


○シリンダーヘッドスタットネジ部とヘッドボルトネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、ヘッドナット、ヘッドボルトを取り付け仮締めします。



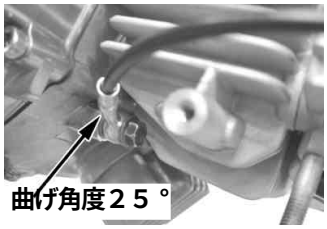
○ヘッドナット４個、ヘッドボルト２本を対角線状に図の順番に数回に分けて規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドボルト
：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）
ヘッドナット
：２２Ｎ・ｍ（２.２ｋｇｆ・ｍ）



○純正のオイルパイプよりバンジョーボルト、銅ワッシャを取り外し、キット内のオイルホースを取り付けます。
バンジョーボルトを規定トルクまで締め付けます。

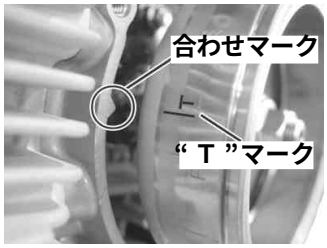
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１５Ｎ・ｍ
（１.５ｋｇｆ・ｍ）

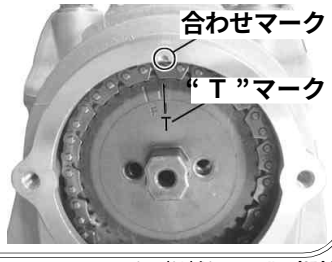


○カムシャフトの中心にあるスライドシャフトにキット内のスプリングを通し奥まで挿入します。

●ＫＳＲ１１０
ＫＬＸ１１０の場合

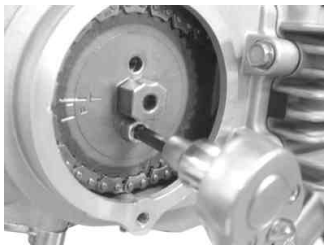
○カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、フライホイールの“Ｔ”マークがクランクケース合わせマークと合わせた時、カムスプロケットの“Ｔ”マークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う様、調整します。



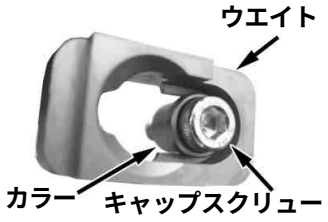


○キャップスクリュー６×１２をカムスプロケットのＥＸ側に取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ
（１.２ｋｇｆ・ｍ）

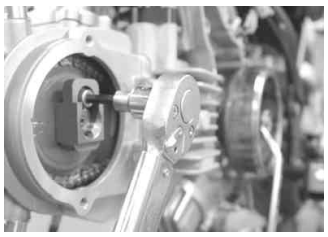


○キャップスクリュー６×２０をカラーに通し、ウエイトに入れます。



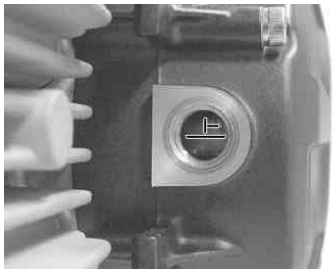
○カムスプロケットのＩＮ側にキャップスクリュー６×２０を用いてウエイトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

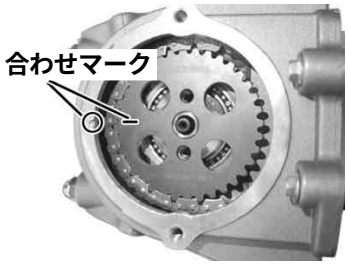
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ
（１.２ｋｇｆ・ｍ）



●ＫＬＸ１１０Ｌ ＫＳＲ１１０ （ＣＢＦ、ＤＤＦ） ＫＳＲ ＰＲＯ の場合

○カムチェーンをキット内のカムスプロケットに取り付け、フライホイールの“Ｔ”マークがクランクケース合わせマークと合わせた時、カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う様、調整します。

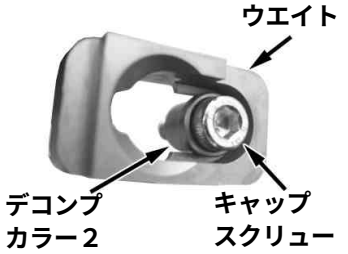




○デコンプガイドをネジ取り付け部の板厚が厚い方を上（ＩＮ側）に、薄い方を下（ＥＸ側）にし、キャップスクリュー６×１２を下（ＥＸ側）に取り付け、規定トルクで締め付けます。
※デコンプガイドは取り付け方向を必ず守って下さい。

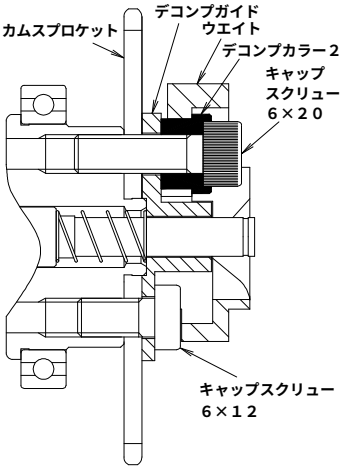
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップスクリュー６×１２
：８Ｎ・ｍ（０.８ｋｇｆ・ｍ）

○キャップスクリュー６×２０をデコンプカラー２に通し、ウエイトに入れます。

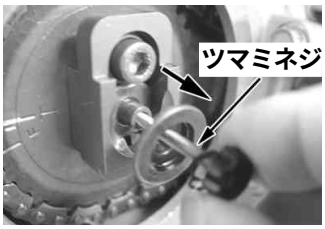


○デコンプガイド、ウエイト、デコンプカラー２の順に取り付け図を参考に規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップスクリュー６×２０
：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

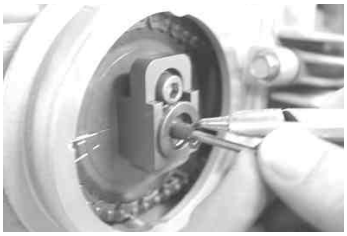


○カムシャフトキット内のツマミネジ３×２８にスナップリング６mm、プレートを通して、カムシャフトＣＯＭＰ.内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。



○シャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

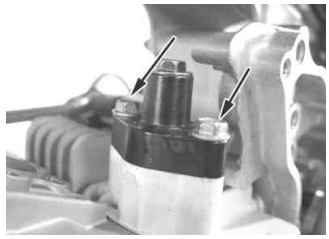
⚠注意：スナップリングは必要以上に広げない事。
⚠警告：スナップリングは必ず新品を使用し、くれぐれも再使用しない事。



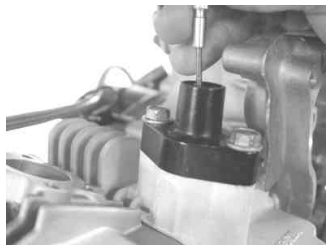
○カムシャフトチェーンテンショナーのプッシュロッドがロックしているか確認します。

○カムシャフトチェーンテンショナーをスクリュー２本を用いて取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）

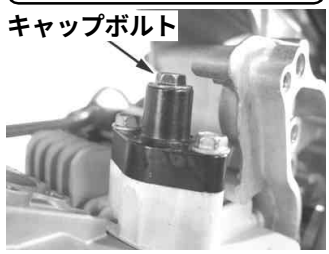


○カムシャフトチェーンテンショナーのキャップボルトを取り外し、カムシャフトチェーンテンショナーのストッパーを反時計方向に少し回し、プッシュロッドのロックを解除します。



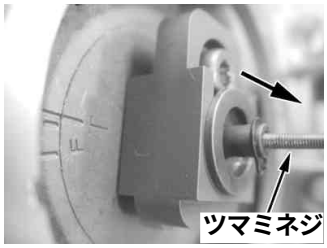
○カムシャフトチェーンテンショナーのキャップボルトを取り付け規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）



○フライホイールの“Ｔ”マークと、カムスプロケットの“Ｔ”マークが合っているか確認します。
○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。
ＩＮ：０.０５～０.０８
（冷間時）
ＥＸ：０.０５～０.０８
（冷間時）

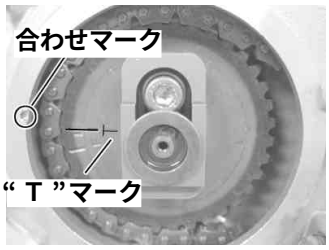
※ＥＸはデコンプ装置が働かないようカムシャフトＣＯＭＰ.内のシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８.８Ｎ・ｍ
（０.９ｋｇｆ・ｍ）

○ツマミネジを外します。



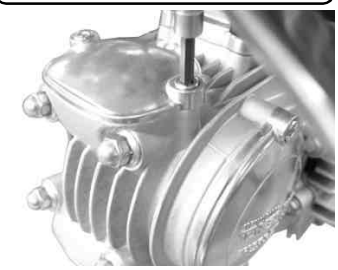
○クランクシャフトを反時計回りに２回転させ、バルブクリアランスが変化しないかを確認します。
変化する場合は、調整作業を合うまで繰り返します。

○サイドカバーＯリングに少量のエンジンオイルを塗布し、ソケットキャップスクリュー２本を用いて、シリンダーヘッドに取り付け規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：７.９Ｎ・ｍ
（０.８ｋｇｆ・ｍ）

○インスペクションキャップＯリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップをソケットキャップスクリュー２本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：７.９Ｎ・ｍ
（０.８ｋｇｆ・ｍ）

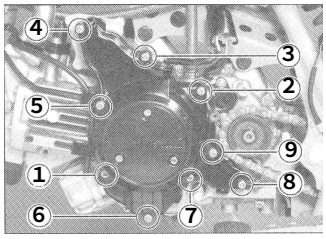


●ＫＳＲ１１０ ＫＬＸ１１０の場合

○ジェネレーターカバーとクランクケースの合わせ面を脱脂し、ノックピン２個と新品のガスケットを取り付けます。

○ジェネレーターカバーをボルト９本で取り付け、それぞれ番号順に数回に分けて規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）



●ＫＬＸ１１０Ｌ ＫＳＲ１１０ （ＣＢＦ、ＤＤＦ） ＫＳＲ ＰＲＯ の場合

○ジェネレーターカバーのホールプラグ２箇所を取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２.５Ｎ・ｍ
（０.２５ｋｇｆ・ｍ）

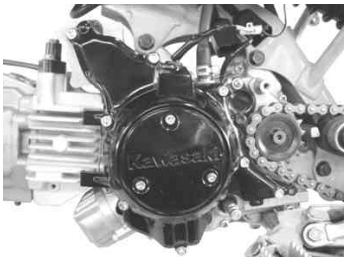
○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

⚠ 注意：必ずマニュアルの指示を守る事。

○使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。

○ジェネレーターカバーからのコネクターを接続します。

○ドライブスプロケット、ドライブチェーンを取り付けます。



○シフトペダルを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）

○エンジンオイルを規定量まで入れます。

○スプロケットカバーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５.２Ｎ・ｍ
（０.５３ｋｇｆ・ｍ）

○使用するエキゾーストマフラーの取り付け要領に従い、エキゾーストマフラーを取り付けます。

☆エンジン始動☆

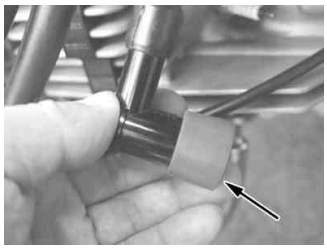
○イグニッションキー、ガスコックがＯＦＦになっていることを確認します。

○しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。

○スパークプラグネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、スパークプラグを取り付けます。

⚠ 注意：プラグの種類を間違わない事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ＮＧＫ：ＥＲ８ＥＨ
↑
熱価
デンソー：Ｙ２４ＦＥＲ
↑
熱価
トルク：１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）
⚠ 注意：プラグの焼け具合により、熱価を設定する事。

○プラグキャップのプラグキャップラバーをキット同梱のプラグキャップラバーに交換します。



○プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

○エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。

○ガソリンコック、イグニッションキーをＯＮにし、エンジンを始動させます。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○異音など異常が無いかを確認します。

○異常が無ければ３０ｋｍから５０ｋｍ程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。

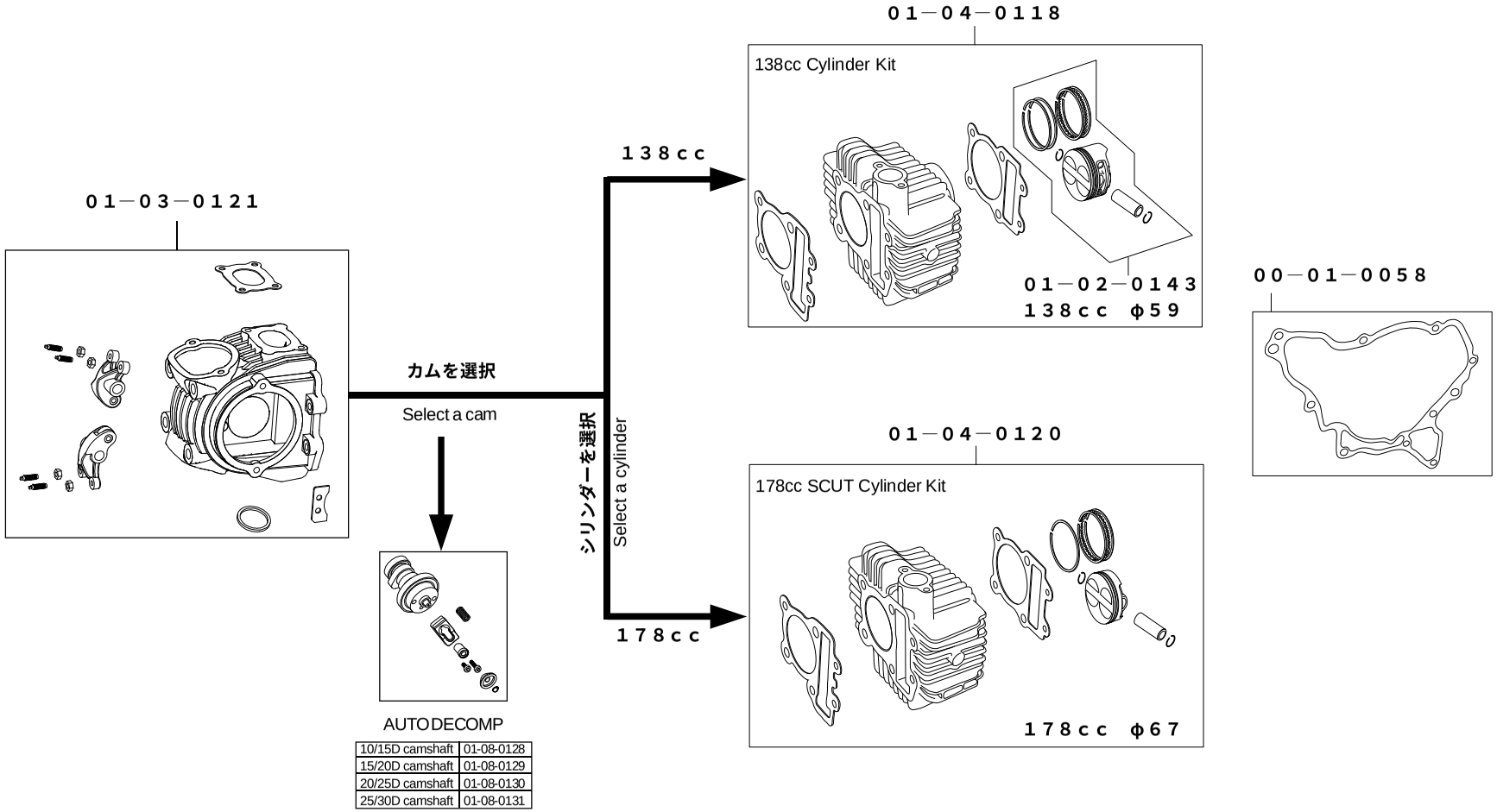
○１００ｋｍから１５０ｋｍ位まで再度慣らし運転を行います。

○慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
（異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。）

⚠ 警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

SUPER HEAD 4VALVE

KSR110 / KLX110 ボアアップ参照表（138cc,178cc）
KSR110 / KLX110 Reference data on bore-up kit (138cc,178cc)



10/15D camshaft	01-08-0128
15/20D camshaft	01-08-0129
20/25D camshaft	01-08-0130
25/30D camshaft	01-08-0131

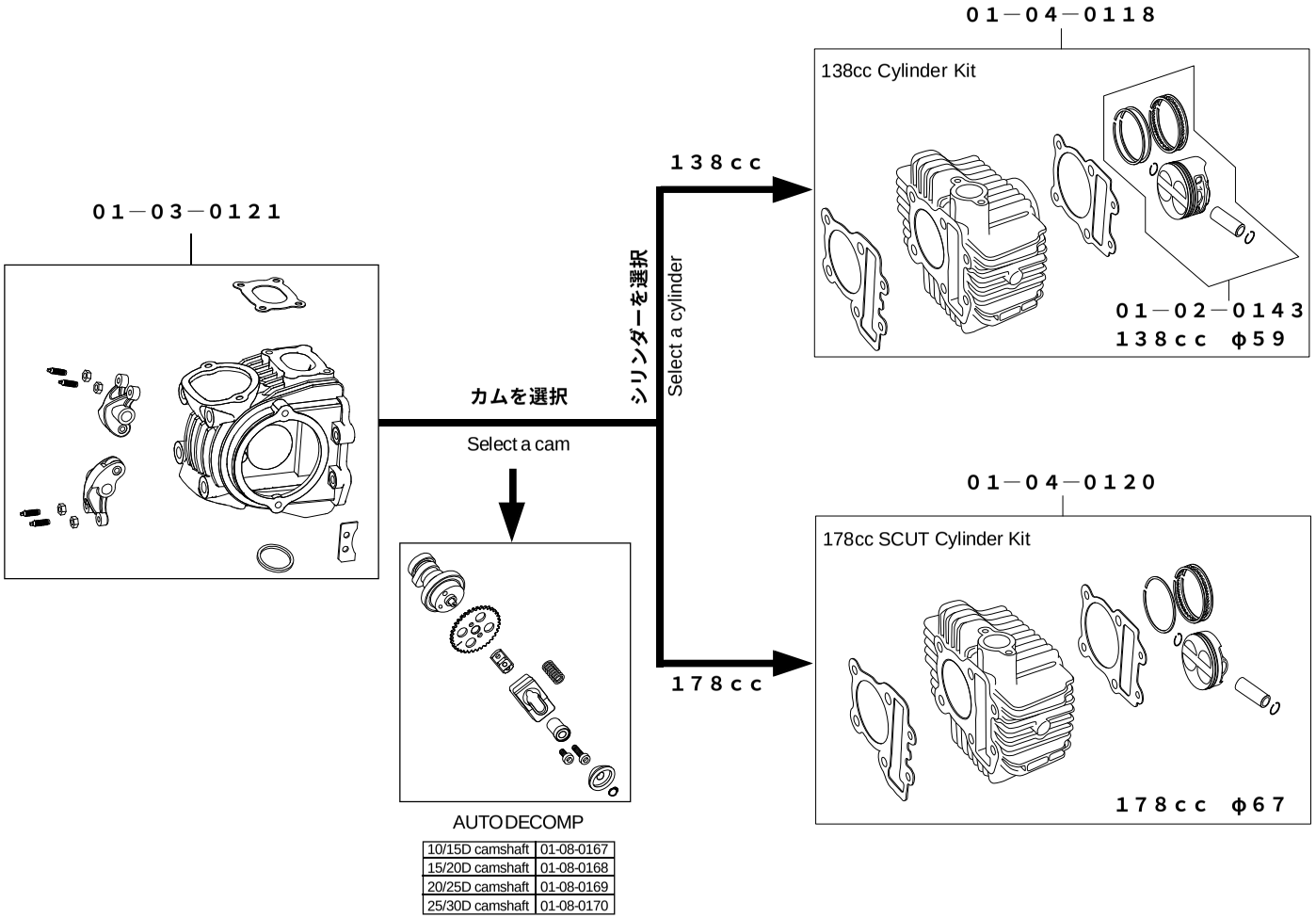
☆０１－０３－０１２１シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0121), please study to install these special parts referring to this reference data.

Dec./04/ 14

SUPER HEAD 4VALVE

KLX110L ボアアップ参照表（138cc,178cc）
KLX110L Reference data on bore-up kit (138cc,178cc)



10/15D camshaft	01-08-0167
15/20D camshaft	01-08-0168
20/25D camshaft	01-08-0169
25/30D camshaft	01-08-0170

☆０１－０３－０１２１シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0121), please study to install these special parts referring to this reference data.

Dec./04/ 14